

寒さを吹き飛ばすイベント

～第7回あつあつおらほの鍋自慢～

2月14日、道の駅象潟「ねむの丘」で『第7回あつあつおらほの鍋自慢』が開催され、多くの家族連れなどで賑わいました。

夫婦町の宮城県松島町のかき鍋や話題の秋田かやき、地元の食材を使った創作鍋など、市内外から15店舗が出店して、それぞれ自慢の鍋料理を販売。合計2,752杯が食されました。

家族で団らんの笑顔と大鍋の湯気、壳り子の呼び声とアトラクションの九十九島太鼓など、会場は冬の寒さを吹き飛ばすような熱気にあふれていました。



特設会場に集まった市民と観光客

おいしくて顔もほころぶ

音楽によるまちづくりを

～バレンタインコンサート～

2月6日、バレンタインコンサートが、象潟公会堂で開催されました。音楽爱好者たちが交流を深め、地域の音楽文化をより高めていこうと始まったもので、4回目の今回は、市内の小・中学校や高校の吹奏楽部、合唱部、一般の音楽サークル、コーラスグループなど11組が出演しました。

参加者が気持ちよくのびのびと演奏し、肩ひじを張らずに純粋に音楽を楽しめる、手づくりのコンサート。皆の演奏や歌が心地よく、天井の高いホール内に響き渡りました。



「Cantare～歌よ大地に響け～」全員で合唱

平成21年秋田県飲酒運転追放等競争
にかほ市 第3位
として、昭和54年から県内市町村間で競い、飲酒運転の徹底追放を図る競争。
（免許人口1,000人あたりの点数を競うもので、飲酒運転に関する違反・事故件数が0の場合、点数は0となる）
市では酒気帯びが3件でした。
は市平成21年1月から12月までの期間、にかほ市では酒気帯びが3件でした。
「秋田県飲酒運転追放県民運動」の一環として、昭和54年から県内市町村間で競い、飲酒運転の徹底追放を図る競争。
（免許人口1,000人あたりの点数を競うもので、飲酒運転に関する違反・事故件数が0の場合、点数は0となる）
市では酒気帯びが3件でした。

Bクラス Aクラス

	2部	1部
【優勝】戸坂金子	【優勝】佐藤北	【優勝】須田渡邊
【準優勝】佐藤内春	【準優勝】木内幹彦	【準優勝】土井義之
【準優勝】佐藤春	【準優勝】木平和	【準優勝】芳雄
（鳥屋森）	（花潟区）	（新町2区）
（鳥屋森）	（鳥の海2区）	（前寺2区）
（鳥屋森）	（妙見町）	（松ヶ浦）
（鳥屋森）	（鳥の海2区）	（前寺2区）

「自主自立 協力 敬愛」を受け継ぐ

～仁賀保中学校創立50周年記念式典～

2月11日、仁賀保中学校新校舎の体育館で、仁賀保中学校創立50周年記念式典が、市長や歴代校長をはじめ多くの来賓が出席して行われました。

式典では、校長式辞、記念事業実行委員長挨拶、市長の祝辞の後、生徒会長の佐貫成啓さんが「仁中生の自覚と誇りを持って、新たな歴史と伝統を築き上げて行きます」と力強くあいさつをしました。

式典後、同校出身で音楽活動を行うOBによる記念演奏会が行われ、「Oh Happy Day」など、生徒と一緒に映画ながらのパフォーマンスも披露されました。



式辞を述べる須藤完校長

男女共同は仲良く笑顔の生活から

～すてきな生き方講座～

2月13日、市地域婦人団体連絡協議会の主催で「すてきな生き方講座」が、金浦勤労青年ホームを会場に行われました。美郷町出身のマジシャン、プラボー中谷・はるちゃん夫妻による講演会、市人権擁護委員による男女共同参画対話劇に約180人が集まりました。

夫婦で各地を回るというプラボー中谷夫妻は、手品と話芸で会場を沸かせ「男女平等や共同という言葉にとらわれず、仲良く笑える生活が一番」と講演をまとめ、対話劇は家族内の介護を考えさせる内容でした。ともに方言丸出しで笑いが絶えず、すてきな講座となりました。



手品の合間にもプラボー夫妻の仲の良さが

美味しい国際交流

～国際料理交流会～

2月6日、象潟構造改善センターで「国際料理交流会」が行われました。市国際交流協会の主催で、ALTや留学生などを含め、にかほ・由利本荘両市の約60人が、世界各国の料理を味比べました。

調理されたのは、タイのトムヤンクン、中華の牛肉煮込み、アメリカのポテトサラダ、日本のそばときりたんぽなど。調理室内は、珍しい香辛料の香りが混ざり、英語、中国語、タイ語、日本語と多国語が飛び交う、国際色豊かな雰囲気となりました。

皆で和気あいあい、美味しい国際交流できたようです。



各国の料理がズラリ！